

A3オートフィードシュレッダー

型番 AFS3350C

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

- このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
 - ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
 - この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。
 - 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用の前に	
安全上の注意	2
使用上の注意	4
各部の名称	5
取り扱いかた	
使いかた	9
お手入れ	14
こんなときには	
故障かな？と思ったら	16
仕様	18
保証とアフターサービス	19
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは乾いた布で定期的取る
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



- お手入れや点検、移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



- めれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



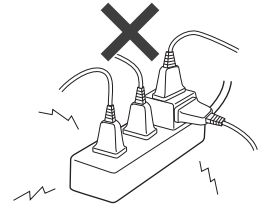
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。



- 電源コードを束ねて使用しない
過熱してやけどや火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。

- 電源コードを傷付けない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- コンセントや延長コードの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。



- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。

- 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



- 分解・修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



- 不安定な場所に置かない
転倒・落下して、けがや、物品の破損の原因になります。

- 上に乗ったり、物を置いたりしない
けがや、物品の破損の原因になります。



- スプレーをかけない（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）
引火して火災の原因になります。



- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、火の気のあるもの（たばこ・線香など）、可燃性のもののそばで使わない
火災の原因になります。



- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



- 子どもに使用させない
重大事故の原因になります。



- 投入口や排出口に物や手を入れない
細断部に引き込まれるおそれがあります。



- 髪の毛を投入口に近づけない
細断部に引き込まれるおそれがあります。



- 衣類の裾やネクタイなどを投入口に近づけない
- ネックレスなどのアクセサリーを投入口に近づけない
細断部に引き込まれるおそれがあります。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- 異常な音やにおいがする
 - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - 運転中時々電源が切れる
 - 触れるとビリビリ電気を感じる
- 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電の原因になります。



- シュレッダー以外の用途に使用しない
異常動作・火災の原因になります。



- 布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない
- ほこり、粉じんの多い場所で使用しない
過熱して火災の原因になります。



- 移動するときはダストボックスが外れて落下しないように注意する
けがの原因になります。



- 上部ふたを閉じるときは、手や衣類を挟まない
けがや事故の原因になります。

使用上の注意

- 次のようなことはしないでください。
 - ・ 本機以外のダストボックスやくず入れを組み合わせで使用する
 - ・ 必要以上に逆転させる故障の原因になります。
- 細断くずは、ダストボックスいっぱいまでためないでください。
性能の低下や故障の原因になります。
- キャスターで段差を乗り越えないでください。
キャスターの破損の原因になります。段差のあるところでは、必ず持ち上げて移動してください。
- 移動するときは、ダストボックスが外れて落下しないように注意してください。
細断くずが飛び散ります。
- 12号針以上の大きいステープラー（ホチキス）の針や、クリップ・ピンは、必ず取り除いてから投入してください。
ステープラーの針は11号針まで細断可能です。
- 次のような物はいれないでください。
 - ・ フィルム・OHPシート・ポリ袋・その他のビニール類など
 - ・ CD・DVD・その他のディスクやカード類など
 - ・ 送り状・封筒・ふせん・その他の粘着テープやシール類など
 - ・ カーボン紙・感熱紙・タック紙・新聞紙・雑誌類など
 - ・ 複数に折った紙・リングで綴じられている紙・湿った紙・ラミネートされた物など故障の原因になります。
- 自動細断の場合、ステープラーで綴じられている書類は、細断しないでください。
- 手動細断の場合、ステープラーで11枚以上綴じられている書類は、細断しないでください。（10枚までは細断可能）
故障の原因になります。
- 台所など湿気や油煙の多い場所、ほこりの舞う場所では使用しないでください。
長期間そのような場所で使用すると、ほこりが内部に付着して、取りきれないことがあります。
- 直射日光やエアコン・冷暖房器具の風が当たるような、高温・低温になる場所に設置しないでください。
変形・変色したり、誤動作したりする場合があります。
- ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

モーターの保護装置について

過負荷をかけた長時間使用などにより、モーターに負担がかかって異常に温度が上昇すると、**過熱ランプ**が点灯して細断を停止します。
保護装置が働いたときは、電源スイッチを切って電源プラグを抜き、モーターの温度が下がるまで約1時間待ってから使用してください。

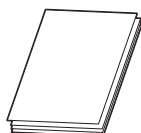
廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。
- 本機は出荷前に細断テストを行っています。細断テスト後は細断くずの除去を行っていますが、カッター刃などに付着した細断くずが輸送中に落下し、ダストボックスや本体に残っている場合があります。あらかじめご了承ください。

消耗部品について

- シュレッター用簡単お手入れシート（別売品）については、お買い上げの販売店またはアイリスプラザ（<https://www.irisplaza.co.jp>）でお買い求めください。
- 紙送りローラーユニットについては、アイリスコールへご連絡ください。

シュレッター用簡単お手入れシート
（別売品）
SMS06



紙送りローラーユニット



各部の名称

■正面

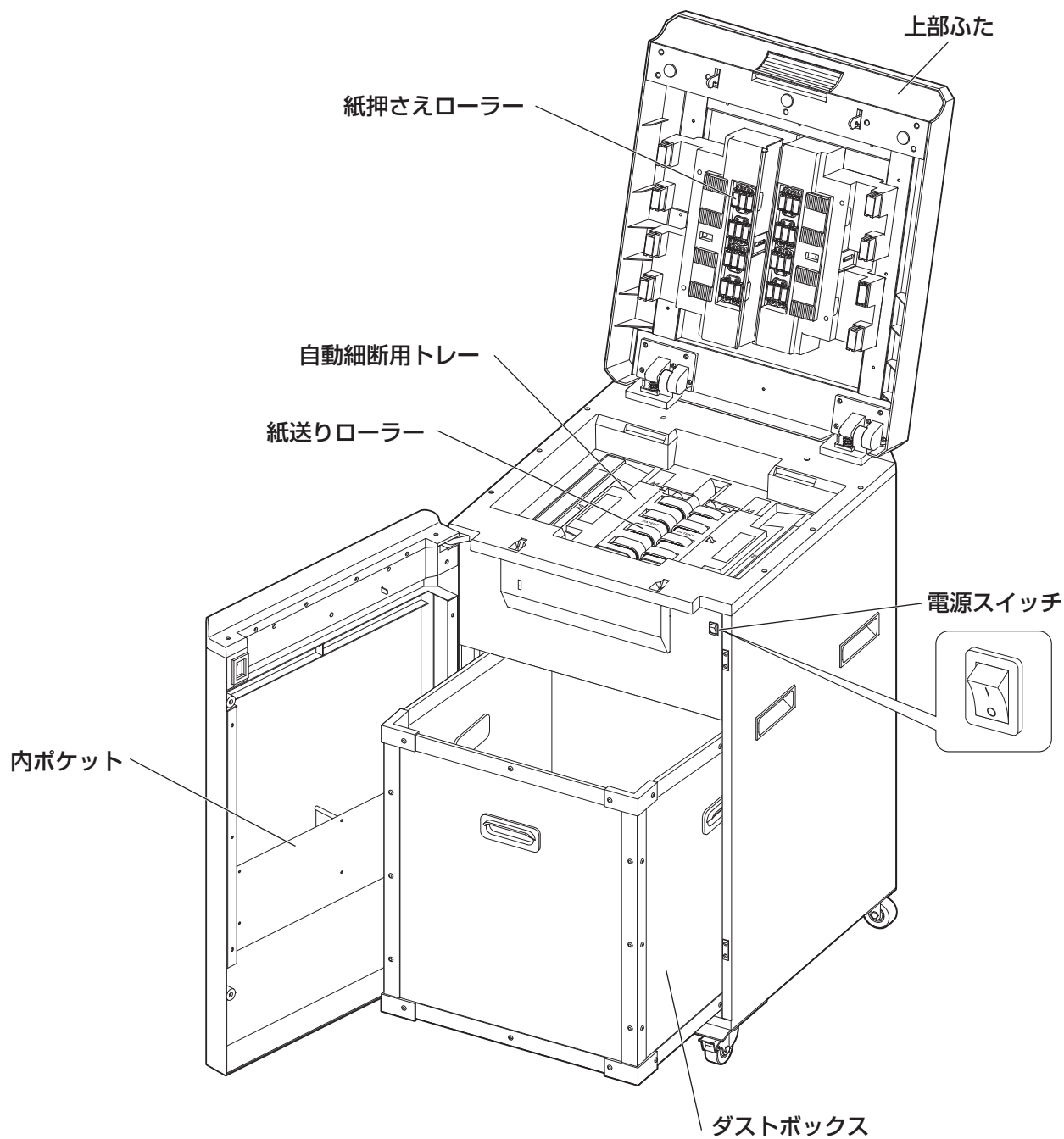


■背面



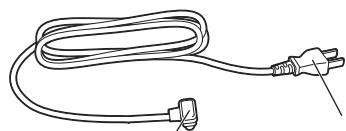
各部の名称 つづき

■内部



■付属品

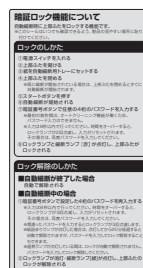
電源コード



電源プラグ

電源コネクター

暗証ロックシール

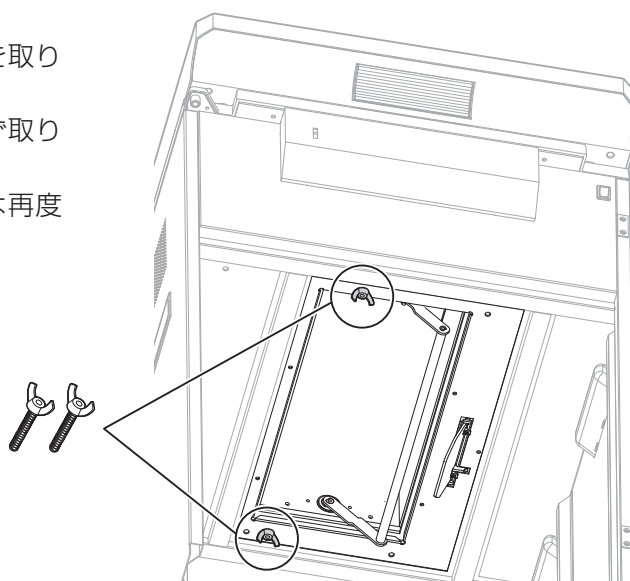


※このシールはいつでも確認できるよう、製品の見やすい場所に貼り付けてください。

■ご使用の前に

製品輸送時の破損を防ぐため、本体内部に蝶ねじを取り付けています。

- 動作時の振動が大きくなる原因となるため、必ず取り外してからご使用ください。
- 蝶ねじは大切に保管し、製品を移動させる際には再度取り付けて下さい。



■細断ランプ

状況に応じて前ドア上部にある細断ランプが点灯します。

● 細断ランプが[青]に点灯している場合

待機状態です。

→紙を投入して細断することができます。

● 細断ランプが[緑]に点灯している場合

オートクリーニング中、または細断中です。

→紙を投入しないでください。

細断ランプが[青]に点灯しているときに投入してください。

● 細断ランプが[青]に点滅している場合

お手入れサインが働いています。

→カッター、紙送りローラー、紙感知センサーをお手入れしてください。(→P14、15)

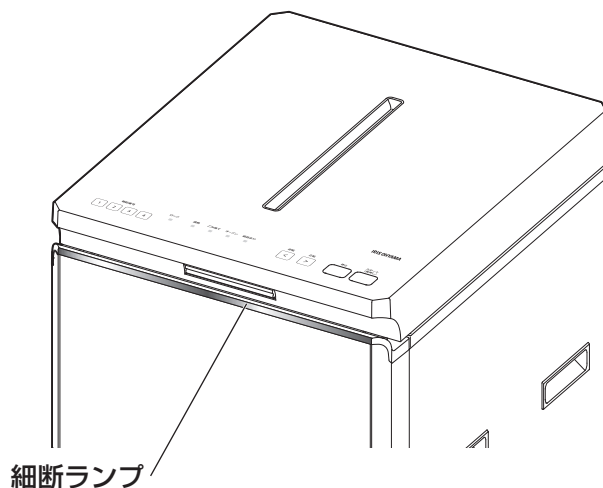
● 細断ランプが[赤]に点滅している場合

細断が何らかの要因で停止しています。

→操作パネルの点灯しているランプをご確認ください。(→P8)

● 細断ランプが[赤]に点灯している場合

上部ふたがロックされています。(→P11)



細断ランプ

各部の名称 つづき

■操作パネル

正転ボタン・逆転ボタン

紙の投入にかかわらず、ボタンを押している間だけカッターが回転・逆転します。紙が詰まったときなどに使用します。

※ **正転ボタン・逆転ボタン**を交互に押すときは、連続で押さずに約2秒の間をおいてから押してください。連続で押すと、モーター保護のため、動作するまで時間がかかります。

暗証番号ボタン

4桁のパスワードを入力し、上部ふたをロックすることができます。

停止ボタン

ボタンを押すと細断が停止します。

IRIS OHYAMA



ロックランプ

上部ふたがロックされているときに点灯します。(→P11)

過熱ランプ

過負荷をかけた長時間の使用などにより、モーターの温度が異常に上昇すると、保護装置が働いて細断を停止し、ランプが点灯します。(→P4)

ごみ捨てランプ

ダストボックスの細断くすが満杯になると、「ピーッ」と3回鳴って細断を停止し、ランプが点灯します。(→P12)

オープンランプ

細断中に上部ふたや前ドアを開けると細断が停止し、ランプが点灯します。

スタートボタン

ボタンを長押しすると電源が入り、数秒間のオートクリーニングの後、細断可能な状態になります。紙がセットされている場合は、細断が開始されます。

※電源を切る場合は、電源スイッチを**切(○)**にします。

紙詰まりランプ

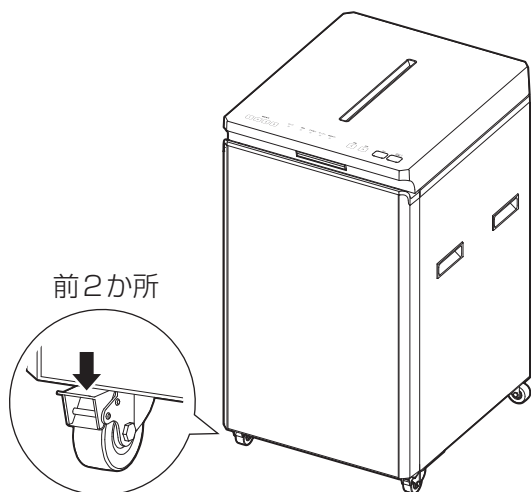
適正細断枚数以上の紙を細断しようとしたら、紙詰まりが発生すると、オートリバース機能が働いた後、「ピーッ」と3回鳴って細断を停止し、ランプが点灯します。(→P13)

使いかた

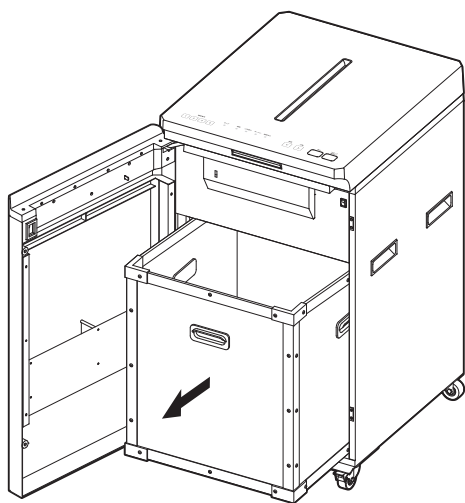
■準備

1 水平で安定した場所に設置する

- ・設置場所が決まったら、本体が動かないようにキャスターをロックしてください。



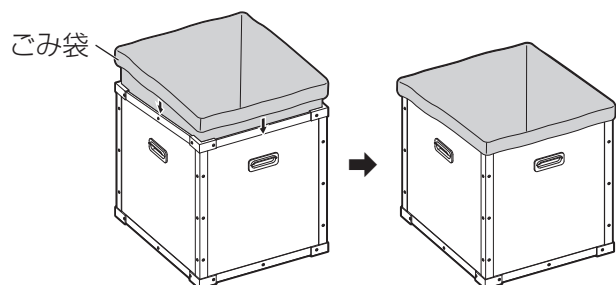
2 前ドアを開けて、ダストボックスを取り出す



3 ごみ袋を取り付ける

- ・ごみ袋の開口部を外側に折り返し、ダストボックスの縁にかぶせてください。
 - ・角の部分だけでなく、全周折り返します。
- ※ごみ袋を取り付けずに使用することもできます。

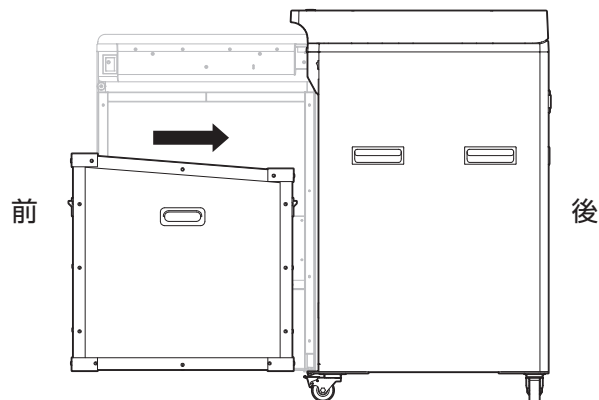
ごみ袋サイズ(推奨) : 100L用(100cm×100cm)



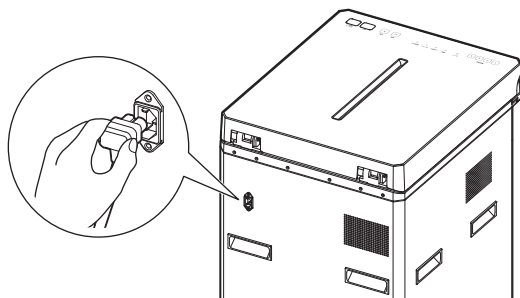
4 本体にダストボックスをセットする

- ・ダストボックスは縁の高い面が前側になるようにセットしてください。

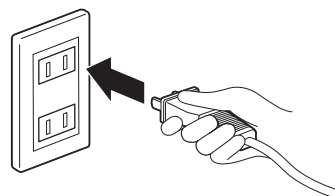
※必ずダストボックスの向きをよく確かめてからセットしてください。誤った向きでセットした場合、製品の故障の原因となります。



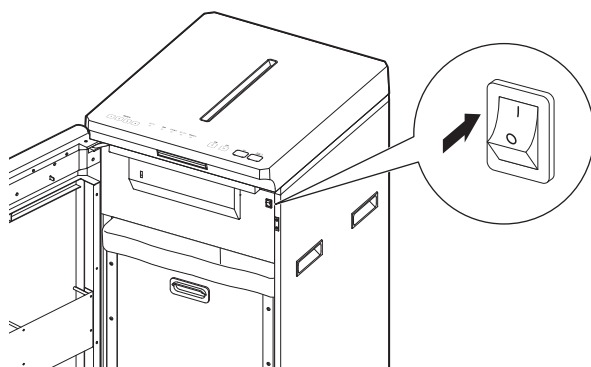
5 電源コードの電源コネクターを本体背面の電源コネクターに差し込む



6 電源プラグをコンセントに差し込む

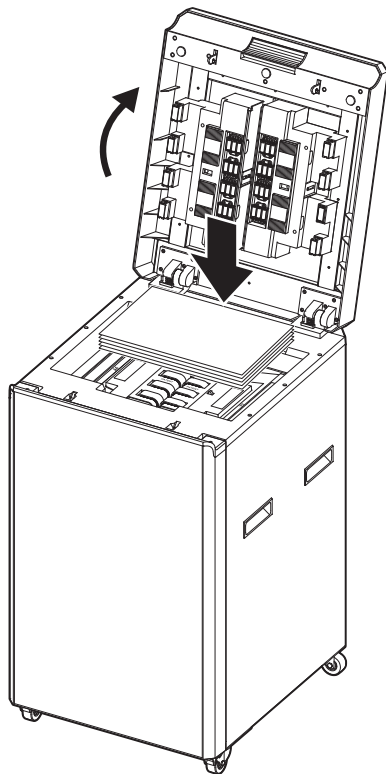


7 電源スイッチを入(I)にする



■自動細断

- 1** 上部ふたを開け、細断する紙を重ねてセットする



自動細断用トレイに一度に投入できる枚数

A3 コピー用紙 350枚 以内
(上質紙 64g/㎡)

- 紙の細断能力は、紙質、湿度などにより変わります。
- 自動細断できる紙のサイズは、A3、A4、A5、B5です。
- サイズの異なる紙が混じっているときは、自動細断しないでください。また、紙はそろえてから、自動細断用トレイ中央にセットしてください。
- 自動細断は、コピー用紙のみにしてください。厚みの異なる紙（はがきなど）は紙詰まりの原因になります。
- セットする紙の量は、最大給紙枚数を超えないようにしてください。
- ステープラーの針やクリップ・ピンは、必ず取り外してからセットしてください。

- 2** 上部ふたを閉じる

- ・ カチッと止まるまで、確実に閉じてください。
- ※ すでに細断が開始されている場合は、上部ふたを閉めるとすぐに細断が開始されます。

- 3** スタートボタンを長押しする

- ・ 細断が始まります。

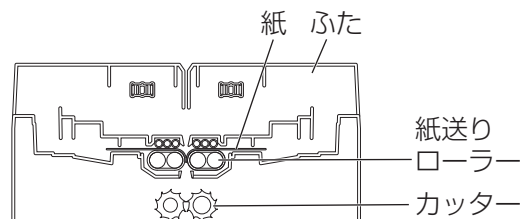


細断が終了したら

- ・ カッターの回転が自動的に停止します。
- ・ 停止ボタンを押すと、**細断ランプ**が消灯します。
(停止ボタンを押さなくても、細断終了後4時間たつと、**細断ランプ**は消灯します。)

自動細断について

自動細断時は、セットした紙が紙送りローラーによって中央に引き込まれ、1枚ずつ細断されます。



- ・ サイズの異なる紙や厚さの異なる紙、折りたたんだ紙はセットしないでください。また、紙はそろえてから、自動細断用トレイ中央にセットしてください。紙が引き込まれずに細断できなかったり、紙詰まりの原因になります。

■ 暗証ロック機能について

自動細断時に上部ふたをロックする機能です。

ロックのしかた

- ① 自動細断時に、**暗証番号**ボタンで任意の4桁のパスワードを入力します。
 - ・ 入力は8秒以内で行ってください。時間をオーバーすると、**ロックランプ**が2回点滅し、入力がりセットされます。その場合は、再度パスワードを入力してください。
- ※ 最初の数秒間は、オートクリーニング機能が働くため、パスワード入力はできません。



- ② **ロックランプ**と**細断ランプ** [赤] が点灯し、上部ふたがロックされます。

ロック解除のしかた

自動細断中の場合

- ① **暗証番号**ボタンで設定した4桁のパスワードを再入力します。
 - ・ 入力は8秒以内で行ってください。時間をオーバーすると、**ロックランプ**が3回点滅し、入力がりセットされます。その場合は、再度パスワードを入力してください。
- ※ 間違ったパスワードを入力すると**ロックランプ**が3回点滅します。
- ② **ロックランプ**が消灯・**細断ランプ** [緑] が点灯し、上部ふたのロックが解除されます。
- ※ 電源スイッチを切ってもロックは解除されません。
※ **紙詰まり**ランプが点灯した場合は、点灯してから20分経過すると自動で解除されますが、パスワードを入力してロック解除することもできます。
※ **過熱**ランプが点灯している間は、ロックは自動で解除されません。パスワードを入力してロック解除してください。

自動細断が終了した場合

ロックは自動で解除されます。

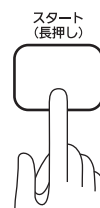
■ 手動細断

自動細断用トレイに紙があるときは、手動細断はできません。

- ・ 上部ふたがしっかり閉まっていることを確認してください。

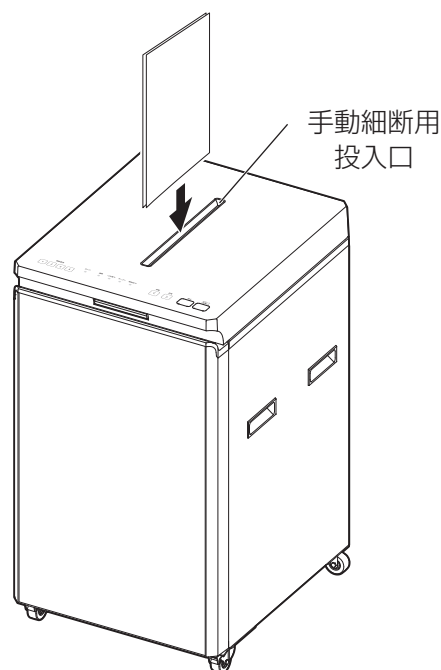
1 スタートボタンを長押しする

- ・ **細断ランプ** [青] が点灯します。
- ※ **スタートボタン**を押した後、オートクリーニング機能が働き、カッターが自動的に数秒間回転して、細断くずを排出します。



2 細断したい紙を手動細断用投入口に投入する

- ・ カッターが自動的に回転し、紙を引き込んで細断します。



ステープラー（ホチキス）について

- ステープラーの針は、11号針まで細断可能です。ただし、綴じる箇所が多かったり綴じ方が悪かったりした場合は、細断できない場合があります。
- 11枚以上綴じられている書類は細断しないでください。（10枚までは細断可能）

手動細断用投入口に一度に投入できる枚数

A4 コピー用紙（上質紙 64g／㎡） **18枚** 以内

A3 コピー用紙（上質紙 64g／㎡） **15枚** 以内

- 紙の細断能力は、紙質、湿度などにより変わります。
- 紙はまっすぐに投入してください。斜めに投入すると紙詰まりの原因になります。

細断が終了したら

- ・カッターの回転が自動的に停止します。
- ・停止ボタンを押すと、細断ランプが消灯します。（停止ボタンを押さなくても、細断終了後4時間たつと、細断ランプは消灯します。）

■ごみ捨てランプが点灯して、細断が途中で止まったら

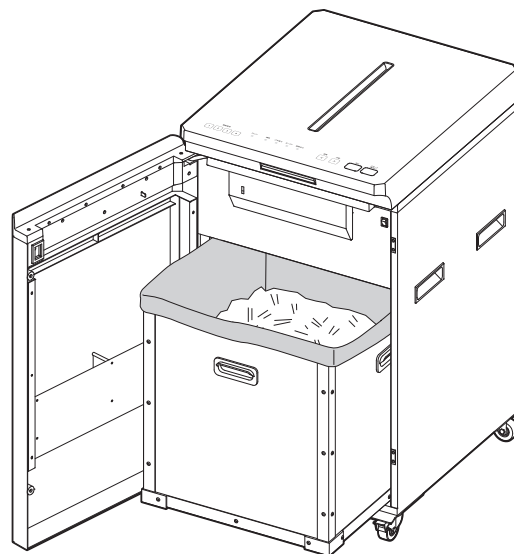
ごみ捨て



点灯

細断くずを捨てる

- ・ダストボックスを引き出すときは、ダストボックスの取っ手を持って、前に引き出してください。
- ・細断くずが飛び散らないように捨ててください。



警告

- 細断くずを捨てるときは、必ず電源スイッチを切（○）にしてください。

■紙詰まりランプが点灯して、 細断が途中で止まったら

紙詰まり



- ・紙詰まりが発生すると、オートリバース機能が働いて、詰まった紙を押し戻します。
- ・オートリバース機能が停止すると、「ピーッ」と3回鳴って、紙詰まりランプが点灯します。
- ※ 細断が途中で止まった状態で放置しないでください。
- ※ 過熱ランプが点灯しているときは、電源スイッチを切(○)にして、電源プラグを抜き、約1時間放置して細断機構が十分に冷めてから、詰まった紙を取り除いてください。

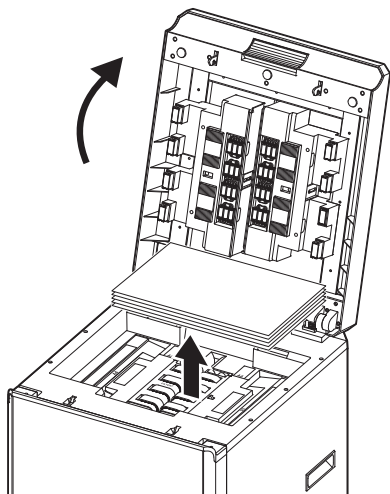


警告

- 詰まった紙を取り除くために上部ふたを開けるときは、必ず電源スイッチを切(○)にしてください。

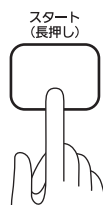
自動細断の場合

- 1 電源スイッチを切り、上部ふたを開け、セットした細断前の紙を取り出す



- 2 紙送りローラー付近に残った紙を取り除き、細断する紙をそろえ、自動細断用トレイの中央にセットする

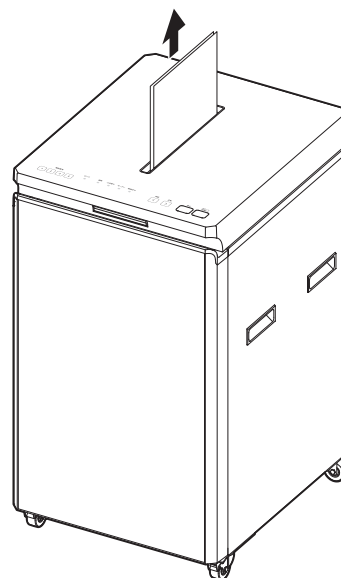
- 3 上部ふたを閉め、電源スイッチを入れ、スタートボタンを長押しして細断を再開する



手動細断の場合

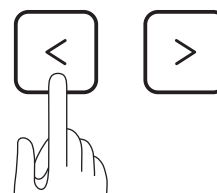
- 1 詰まった紙を上引き抜く

- ・引き抜けないときは、逆転ボタンを押しながら引っ張ってください。



逆転

正転



- 2 電源スイッチを切り、上部ふたを開け、紙送りローラー付近に紙が残っていないことを確認する

- 3 上部ふたを閉め、電源スイッチを入れ、スタートボタンを長押しする



- ※ スタートボタンを長押しした後、オートクリーニング機能が働き、カッターが自動的に数秒間回転して、細断くずを排出します。

- 4 細断したい紙を再度手動細断用投入口に投入する

■その他の便利機能

オートリバース機能

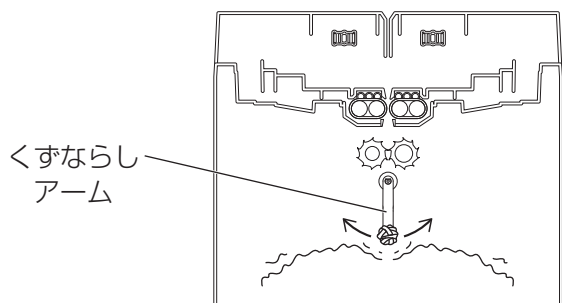
- ・紙詰まりが発生すると、オートリバース機能が働いて、詰まった紙を押し戻します。
- ・オートリバース機能が停止すると、「ピー」と3回鳴って、**紙詰まりランプ**が点灯します。
- ・オートリバース機能が働いたときは、紙を取り除き、セットし直して、再度細断をスタートしてください。

オートクリーニング機能

- ・**スタートボタン**を押した後、紙がセットされていなくても、カッターが数秒間回転し、細断くずをダストボックスに排出します。

くずならしアーム

- ・ダストボックスにたまった細断くずをならします。細断くずが山にならず、ダストボックスを開けたり、手でならしたりする手間が省けます。



お手入れサイン

- ・メンテナンス時期が近づくと、**細断ランプ**が[青]に点滅します。
- ・カッターや紙送りローラー、紙感知センサーのお手入れをしてください。(→P14,15)
- ・紙送りローラーが消耗している場合は、紙送りローラーユニットを交換してください。(→P4)
- ・お手入れ後、**スタートボタン**を約8秒間長押しすることでお手入れサインをリセットできます。



警告

- カッター以外のお手入れは、必ず電源スイッチを切(○)にし、電源プラグを抜いて行ってください。

- 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤、揮発性・可燃性のスプレーなどは使用しないでください。

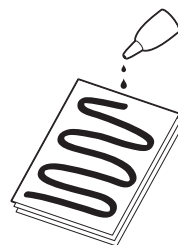
カッター

別売のシュレッダー用簡単お手入れシートを使用する場合

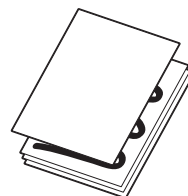
- ・シュレッダー用簡単お手入れシートを細断してください。細断すると、潤滑油が行き渡り、動作を滑らかにします。

コピー用紙を使用する場合

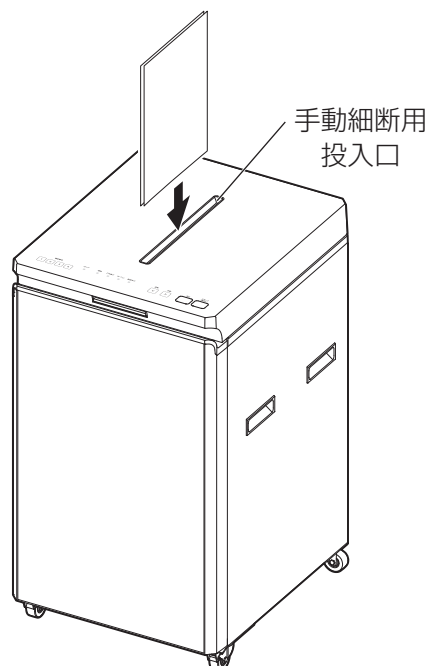
- ① コピー用紙を3～4枚重ね、1番上の用紙にミシン油をぬる



- ② ミシン油をぬったコピー用紙の上に、さらにコピー用紙を1～2枚重ねる



- ③ **スタートボタン**を長押しして、手動細断用投入口に投入する

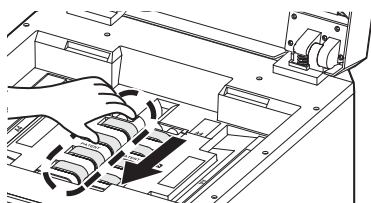


紙送りローラー・紙感知センサー

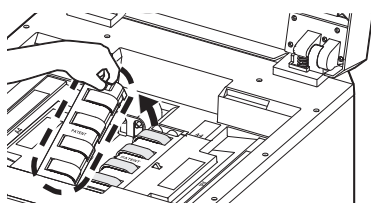
- ・紙送りローラーに細断物のインクや紙粉が付着すると、自動給紙が正常に働かなくなる原因になります。自動細断が頻繁に失敗するようになったら紙送りローラーユニットを取り外し、水をつけて固く絞った布で汚れを拭き取ってください。
- ・紙感知センサーは、紙送りローラーユニットを取り外した後、センサー部を綿棒などでお手入れしてください。

紙送りローラーユニットの取り外しかた

- ① 紙送りローラーユニットの奥に指をかけ、手前に引きます。
- ※ 硬くて動きにくい場合は、上部ふたを閉じて電源スイッチを入れて逆転をし、電源スイッチを切ってから再度行ってください。



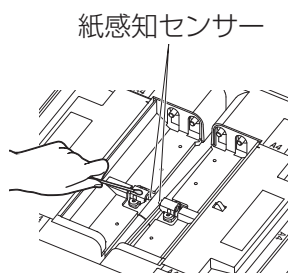
- ② そのまま指で引き上げて、紙送りローラーユニットを取り外します。
- ※ 右側も同様に取り外せます。



- ・取り外した紙送りローラーの汚れを、水をつけて固く絞った布で拭き取ってください。

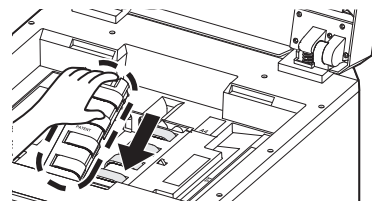
紙感知センサーのお手入れのしかた

- ・紙送りローラーユニットの下の紙感知センサーを綿棒などでお手入れしてください。

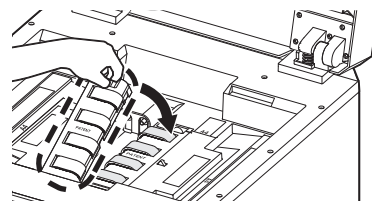


紙送りローラーユニットの取り付けかた

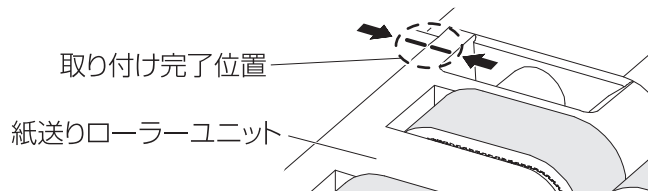
- ① 紙送りローラーユニットを、手前側の取り付け開始位置に差し込みます。



- ② そのまま紙送りローラーユニットの奥側を下げ、指を離します。

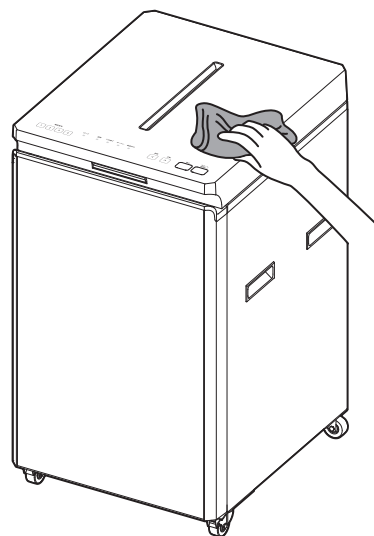


- ※ 紙送りローラーユニットの取り付け完了位置が下図のように一致しているのを確認してください。



本体

- ・柔らかい布でから拭きしてください。
- ・内部に細断くずなどが飛び散っているときは、掃除機などで吸い取ってください。
- ・汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、固く絞った布などで洗剤分を拭き取ってください。



別売品について

別売品(シュレッダー用簡単お手入れシート)については、お買い上げの販売店またはアイリスプラザ(<https://www.irisplaza.co.jp>)でお買い求めください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
細断しない (細断ランプが 消灯)	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	●電源コードの電源コネクタが本体背面の電源コネクタから抜けている	●電源コードの電源コネクタを本体背面の電源コネクタに差し込んでください。
	●電源スイッチが切(○)になっている	●電源スイッチを入(Ⅰ)にしてください。
	●スタートボタンを長押ししていない	●スタートボタンを長押しすると、細断ランプが点灯して、細断できるようになります。
	●細断終了後4時間経過した	●細断終了後4時間たつと、細断ランプが消灯します。スタートボタンを長押しすると、再度細断ランプが点灯して、細断できるようになります。
細断しない (ごみ捨てランプ が点灯)	●ダストボックスが満杯になっている	●細断くずを捨ててください。(→P12)
細断しない (紙詰まりランプ が点灯)	●紙詰まりを起こした	●詰まった紙を取り除いてください。(→P13)
	●クリップなどの金属や異物がカッターにかみこんでいる	●電源スイッチを切(○)にし、電源プラグを抜いて、詰まった物を取り除いてください。
細断しない (過熱ランプが 点灯)	●保護装置が働いて停止した	●電源スイッチを切(○)にし、電源プラグを抜いて、約1時間放置し、細断機構が冷めてから使用してください。(→P4)
細断しない (オープンランプ が点灯)	●上部ふた、または前ドアがきちんと閉まっていない	●上部ふた・前ドアをきちんと閉めてください。
細断しない	●投入物が紙感知センサーを通っていない	●自動細断する場合は、紙はそろえて、自動細断用トレイの中央に置いてください。 ●手動細断する場合は、手動細断用投入口の中央を通るように紙を投入してください。
	●透明・半透明の紙を投入している	●不透明の紙と重ねて投入してください。

状 態	考えられる理由	処 置
頻繁に紙詰まりランプが点灯する	●カッターが汚れている	●カッターをお手入れしてください。(→P14)
細断ランプが [青]に点滅する	●お手入れサインが働いている	●カッター、紙送りローラー、紙感知センサーをお手入れ後、 スタートボタン を約8秒間長押ししてお手入れサインをリセットしてください。(→P14,15)
カッターの回転が止まらない	●紙感知センサーが汚れている	●紙感知センサーをお手入れしてください。(→P15)

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

●ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

仕様

定格電圧・定格周波数	AC100V、50 / 60Hz
定格消費電力	520W (50Hz) / 600W (60Hz)
待機電力	1.7W (50Hz) / 1.7W (60Hz)
投入幅	309mm (紙投入口)
細断サイズ	クロスカット 4×10mm
細断速度	約5.0m/分 (50Hz) / 約5.6m/分 (60Hz)
定格細断枚数	A4コピー用紙 (上質紙64g /㎡) 13枚 A3コピー用紙 (上質紙64g /㎡) 13枚
最大細断枚数	A4コピー用紙 (上質紙64g /㎡) 18枚 A3コピー用紙 (上質紙64g /㎡) 15枚
最大給紙枚数 (自動細断)	A4コピー用紙 (上質紙64g /㎡) 350枚 A3コピー用紙 (上質紙64g /㎡) 350枚
安全装置	サーマルプロテクター、温度ヒューズ、電流ヒューズ、 ダストボックススイッチ、上部ふたスイッチ
定格時間	連続
ダストボックス容量	約100L
外形寸法 (電源コード含まず)	幅510×奥行600×高さ910mm
製品質量 (電源コード含む)	約68.5kg
電源コード長さ	2m

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

愛情点検



長年ご使用のオートフィードシュレッダーの点検を！

こんな症状はありませんか

- ボタンを押しても、運転しないときがある
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、変色したり、焦げくさいにおいがする
- 電源コードに破れがある
- 運転中に異常な音や振動がする
- その他の異常や故障がある

ご使用
中止

故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアイリスコールに点検・修理をご相談ください。

A3オートフィードシュレッダー AFS3350C

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間	
お客様	お名前		※ 販売店
	ご住所 〒		
	電話 () -		
		住所・店名	
		電話 () -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート
24時間365日
Web即時回答サービス



専用パーツのご購入
アイリスオーヤマ
公認通販サイト



製品に関する
お問い合わせ
(通話料無料)

アイリスコール 0120-311-564
9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関する
お問い合わせ
(通話料無料)

修理専用コール 0800-170-7070
9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。